

2022 年度 CoSTEP 修了式及び修了記念シンポジウム

「ひらいて、むすんで～サイエンスコミュニケーションはなぜ必要なのか～」を開催

【概要】

北海道大学大学院教育推進機構オープンエデュケーションセンター科学技術コミュニケーション教育研究部門（CoSTEP）では、2022 年度修了式及び修了記念シンポジウムを開催いたします。

3 月 4 日（土）10 時から今年度の学びの成果を、本科と選科の受講生による成果発表会にて発表します。同日 13 時からの修了記念シンポジウムでは、CoSTEP の川本思心部門長をはじめ、大阪大学社会技術共創研究センター（以下、大阪大学 ELSI センター）／CO デザインセンターの水町衣里准教授、独立行政法人国立科学博物館主任の小川達也氏、科学コミュニケーション研究所代表サイエンスコミュニケーターの白根純人氏から活動のご紹介をし、サイエンスコミュニケーションの意義について議論します。

【趣旨】

科学技術と社会との間をつなぐサイエンスコミュニケーション、そのつなぎ手となるのがサイエンスコミュニケーターです。2000 年代初頭、日本では北海道大学 CoSTEP をはじめ、全国各地でサイエンスコミュニケーターを育てる取り組みが始まりました。

それから早 20 年、サイエンスコミュニケーターは社会でどのような活動を展開していったのでしょうか。これまでを振り返ると、研究の魅力を伝える活動から先端科学の課題をめぐる対話まで、実に多様なサイエンスコミュニケーションが実施されてきました。その結果、その意義を一言で定義できなくなったことも事実です。

本シンポジウムでは、サイエンスコミュニケーターの養成に関わってこられた方々をお招きし、これまでの活動と各々が見る今のサイエンスコミュニケーションの可能性と課題について語ってまいります。多様に広がったサイエンスコミュニケーション、その広がりの中で互いがつながる点をディスカッションの中で見つけていきます。さて、サイエンスコミュニケーションはなぜ必要なのでしょう。

【日 程】 2023 年 3 月 4 日（土）10:00～15:00

【場 所】 北海道大学工学部フロンティア応用科学研究棟 2F レクチャーホール（鈴木章ホール）

【主 催】 北海道大学大学院教育推進機構オープンエデュケーションセンター科学技術コミュニケーション教育研究部門（CoSTEP）

【対 象】 一般市民

【募集人数】 先着 100 名

【参加費】 無料（申し込み不要）

【言 語】 日本語（同時通訳なし）

【申込方法】 事前申し込み不要

【U R L】 <https://costep.open-ed.hokudai.ac.jp/event/26081>

【プログラム】

- 10:00-12:00 本科と選科の受講生による成果発表会
13:00-13:10 開会のあいさつ（川本思心氏（CoSTEP 部門長／理学研究院 准教授））
13:10-13:25 川本思心氏による講演「北海道大学 CoSTEP の取り組み」
13:25-13:40 水町衣里氏による講演「大阪大学の取り組み」
13:40-13:55 小川達也氏による講演「国立科学博物館の取り組み」
13:55-14:10 白根純人氏による講演「科学コミュニケーション研究所による取り組み」
14:10-14:40 パネルディスカッション
14:40-14:50 閉会のあいさつ（松王政浩氏（オープンエデュケーションセンター センター長））

【登壇者】

- 川本思心氏（CoSTEP 部門長／理学研究院 准教授）
水町衣里氏（大阪大学 ELSI センター／CO デザインセンター准教授）
小川達也氏（独立行政法人国立科学博物館主任）
白根純人氏（科学コミュニケーション研究所代表／CEO）
司会：高知尾理氏（株式会社スペースタイム スタッフ）

お問い合わせ先

北海道大学大学院教育推進機構オープンエデュケーションセンター科学技術コミュニケーション
研究教育部門（CoSTEP） 担当：奥本素子（おくもともとこ）

T E L 011-706-5320 F A X 011-706-5320 メール okumoto@open-ed.hokudai.ac.jp

U R L <https://costep.open-ed.hokudai.ac.jp/event/26081>

配信元

北海道大学社会共創部広報課（〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp